

# SICかわらばん

SIC、入居企業、地域企業 を結ぶ情報紙 — 地域版 —

発行  
No.

# 11

発行日：2011年2月20日(日)



地域企業紹介 11

## 有限会社ケミカル電子

### 学歴や経歴にこだわらない 教育熱心で「面白そうな会社」

有限会社ケミカル電子の日向敏夫副社長を工業団地「Sia神奈川」にある本社工場に訪ねました。ケミカル電子は1984年に横浜市泉区で創業、1999年に大和市へ移転、2009年にSia神奈川に本社工場を新設する。大和市の工場が手狭になったため、相模原も含め川崎、福島、長野と移転先を検討したが相模原市、神奈川県への支援や高度化融資が決め手となり進出を決断したという。Sia神奈川は63,200㎡の敷地に最先端技術を持つ異業種16社が集まる工業団地。団地内に保育園を設置するなどユニークな活動が注目されている。

ケミカル電子の事業分野は、電子部品に使用する水溶性防錆剤の開発・製造・販売である。金や銀などの仕上げめっき層を腐食から守る防錆剤の研究開発に長年携わっている。レアメタル問題に見られる資源の枯渇化や金属価格の高騰で、金や銀などのめっきの薄膜化に拍車がかかる昨今、防錆剤は電子部品の性能を大きく左右する重要な材料となっている。同社は環境負荷や工場の作業環境改善、災害防止の観点から水溶性にこだわり続け、水溶性防錆剤では老舗企業となっている。

日向副社長は2代目の38歳。体育教師を目指し、東海大学体育学部に進学、高校の体育教師を続けていたが先代を継ぐことになる。福井県鯖江市のユーザーであるめっき工場での修行を経て2003年に入社する。この分野での知識や経験はなかったが営業のプレゼンテーションやスタッフとのコミュニケーションでは「教師の経験が活きている」と感じている。・・・紙面2Pへ

ウェブサイト: <http://chemicaldenshi.jp/>

有限会社ケミカル電子 代表取締役副社長 日向 敏夫  
所在地：相模原市南区大野台4-1-72 創業：昭和59年4月  
従業員数：17名 資本金：950万円 年商：3億3千万円  
事業内容：電子部品（スイッチ・コネクタ・チップ・FPC・FFC）  
等に使用する水溶性防錆剤の開発・製造および販売

同社は役員を入れて総勢20名。スタッフも20歳代、30歳代が大半を占める若くて元気な企業だ。学歴や経歴にこだわらず、「面白そうな会社」と思ってくれる人を採用する。工場を案内してもらったが若い社員がいきいきと仕事をしている姿が印象的。塩水噴霧試験機、ガス腐食試験機、ソルダーチェッカー、高加速寿命試験装置と最新の検査機器が並ぶ室内はまるで理化学の研究室のよう。社員教育に熱心でセミナーや研修会には本人が希望すれば必ず受講させているし、現在は若手スタッフ1名を関東学院大学大学院に国内留学させているという。小さな企業では非常に珍しいことだ。また、大学や神奈川県産業技術センター、SIC表面技術研究所との連携にも熱心だ。こうした姿勢が研究開発型企業であるケミカル電子の強さの源泉だろう。リーマンショックからいち早く立ち直り業績は

好調に推移している。大きな企業を目指すのではなく30名ぐらいの少数精鋭の研究開発企業を目指している。将来の夢は海外を視野に入れた水事業。工業用水に困っている途上国の産業に貢献する大きな夢を持っている。



入居企業紹介 17

株式会社グローバルヘルス

グローバルにユビキタスエコーで健康を「見る・観る・看る」

株式会社グローバルヘルスは、人々の健康維持、美容促進のため超音波画像技術を使い皮下脂肪や筋肉の厚さを手軽に測定できる超音波画像装置「みるキューブ」の開発、販売を産学官連携で取り組んでいる。超音波画像測定技術は、もともと日本企業が開発した身体に無害で安全な測定方法であり、医療専用であった技術を身体組成(脂肪、筋肉)測定専用装置として、「小型、軽量、低価格」の新設計コンセプトにより、産業技術総合研究所と技術連携し、製品化した。



大手フィットネススクラブのスポーツトレーナーであった田中寿志社長は、プロのサッカー選手はじめアスリートのトレーニング指導を通して、ダイエットやトレーニング指導の科学的裏づけの必要性を感じた。客観的なデータを得ることができる超音波画像による脂肪、筋肉測定技術に着目し、2003年に起業し、製品開発に5年を費やし、2008年から販売を始めた。「みるキューブ」の特徴は、超音波を発信するプローブ(超音波センサー)を測定したい身体部位に当てるだけで、誰でも簡単にキレイな画像で測定できるように開発されており、更に身体内の画像をリアルタイム(動画)で映し出すことが出来ることである。

装置をUSBでパソコンに接続するだけの手軽さで、専用ソフトをインストールしたパソコンの画面には、脂肪、筋肉がきれいに色分け表示され、誰でも皮下脂肪と筋肉の厚み、筋肉の運動不足度や皮下脂肪の弛み状態を知ることができる。このことにより、

ダイエットやトレーニングの効果を目的にすることができ、健康、美容、スポーツなどの分野では、判りやすい指導とモチベーションの維持に大いに役立ち好評である。そして昨年秋からは、中国での販売を開始し、現在は、ブラジル、ロシアをはじめ、東南アジア諸国との製品化を進めている。画像による健康評価の価値は、万国共通のようである。

さらに、筋肉量の計測により、自立歩行能力判定の介護予防や筋肉の発育発達を評価する小児肥満予防の研究開発にも注力し、新たなコンテンツ制作も進めている。また、半導体技術を駆使し、超小型、超低コスト装置化を実現し、携帯電話やテレビ、ゲーム機との接続使用による家庭で使える超音波画像装置の製品化を将来目標としている。これは、乳がん検査はじめ、高度な検診技術を簡便な測定に代替えし、家庭で個人での実用を可能にする製品化であり、この壮大な夢に向けて、地域の医工連携プロジェクトで頑張っている。

画像で見る。効果を観る。健康と安心を看る。この「見る・観る・看る」から名づけられた「みるキューブ」、「いつでも、どこでも、誰でも、手軽に」できる超音波画像装置で世界中の人々の健康のお役に立ちたいという田中社長の創業の志は、実現されつつある。

男性(40歳) 体重 70 Kg 腹周囲 92 cm

**運動不足！たるんだ腹筋が証明！**

皮下脂肪厚 21.8 mm  
筋厚 11.4 mm

やや白く写る腹筋！運動不足の典型(霜降り?)！ポヨポヨの柔らかい脂肪がタップリとついています。運動とダイエットの両方が必要です！

株式会社グローバルヘルス  
 代表取締役社長 田中 寿志  
 さがみはら産業創造センター SIC-1 318  
 TEL : 042-770-9490 FAX : 042-770-9491  
 E-mail : info@globalhealth.co.jp  
 WEB : http://www.globalhealth.co.jp

誰もがリーダーシップを身につけてリーダーになれる

株式会社浜銀総合研究所 経営コンサルティング部  
 主席コンサルタント 寺本明輝

「社長にリーダーシップを発揮してほしい」「あの部長にはリーダーの素養がない」などリーダーシップに関する声をコンサルティングの現場でよく耳にします。組織が活力を維持しながらも成長発展していくためには、優れたリーダーの存在は欠かせません。しかし、リーダーシップとは、経営者などトップに立つ者が一人で背負いこむものなのでしょうか。また、リーダーシップは生まれつきもった資質や性格で決まるものなのでしょうか。

マネージャーとリーダーの違い

組織の長は、マネージャーあるいはリーダーと一般的に呼ばれています。しかし、厳密に言うと、各々に求められる機能は異なります。(図表参照) マネージャーには、仕事を効率的に行うよう管理し、安定した秩序を保つといった「マネジメント機能」が、一方リーダーには、ビジョンを打ち出し、人のやる気を高めることによって変革を促すといった「リーダーシップ機能」が求められます。

結論を急げば、組織の長は、この二つの機能をバランスよく発揮するとともに、状況に応じて臨機応変に、どちらかの機能を高めていくといった柔軟な対応が必要となります。

二つの相違点のなかで着目すべきところは、マネージャーは肩書きに代表される上下関係に基づく権力が必要とされますが、

リーダーシップは、それらの権力の有無にかかわらず、目的達成のために人や組織を動かすことが出来るという点です。すなわちリーダーシップは経営者や経営幹部など組織の長の特権ではなく、一般社員であっても発揮できるものであり、誰もがリーダーになれるということです。

特定の人に依存した属人的なリーダーシップによるマネジメントは持続的経営の観点からみるとリスクが潜んでいます。そこで、状況に応じた様々な場で、多くの人々がリーダーシップを担うことが出来れば理想的な組織運営と言えるのではないのでしょうか。

全員が考えて行動する

ニューヨークのカーネギーホールにオルフェウス室内管弦楽団という指揮者のいないオーケストラがあります。ヒエラルキー構造の代名詞のようなオーケストラ組織の中で、オルフェウスは、特定のリーダーを決め

ずに、リーダー役がその都度入れ変わり、リーダーでは団員同志が活発に意見を交換して音楽を創りあげていきます。そのようなプロセスによって世界最高水準の演奏を行うオルフェウスの運営方法は、企業経営にも大きな示唆を提供してくれています。

オルフェウスのマネジメントは、「指揮者はいないがリーダーシップはある」「特定のリーダーではなく、全員がリーダーである」と言われる通り、マルチマネジメントです。一般的な組織運営に見られる「私考える人、貴方行動する人」という分類ではなく、「全員が考えて行動する人」というものです。

また、オルフェウスの事例からは、リーダーシップは決して生まれつきもったものではなく、スキルであり、訓練によって身に付けられるものであることがわかります。

(参考『オルフェウスプロセス』(H.セイフター、P.エコノミー 著鈴木主税訳、角川書店、2002年11月)

「自らが変われば、周囲が変わり、企業が変わります」

	マネージャー	リーダー
役割	管理する	革新する
視点	過去から現在を見る	未来から現在を見る
思考パターン	常識で考える	常識を考える
行動パターン	正しい方法で行う	正しいことを行う
目標	効率性を追求	有効性を追求
方向付け	計画と予算を作る	ビジョンと戦略を作る
意思決定	リスクを避ける	リスクを取る
執行管理	結果を管理評価する	プロセスを管理評価する
権力の源	職位と経験	人格と志
人	人を動かすようにする	人が動くようにする
組織・仕組み	仕組みをまわす	仕組みをつくる

地元の梅園で春を楽しもう!

立春を迎え、早い春を楽しめる地元スポットをご紹介します。新宿の高層ビルからスカイツリーまで見える城山湖の東側の斜面にある本沢梅園です。1haの斜面に1000本の梅の木が植えられ、春の城山の観光スポットとして多くの人々が訪れます。梅園が開放されるのは、3月1日から16日の9:30~15:30。梅の花と香りが楽しめる素敵な空間が演出されています。梅の花に囲まれて一足早い春を感じてみませんか。



# SIC3 LABO

(仮称)

## 第一次入居募集

さがみはら産業創造センター(SIC)は、起業家や新分野進出を目指す中小企業を支援するパートナー企業として1999年に設立し、以来、わが国のビジネス・インキュベーション分野において、先導的な役割を担ってきました。

今回、新たに整備する「(仮称)SIC-3」は、相模原市の協力を得て、今までのSICの役割・機能をさらに強化し、創業期から成長期に移行しつつある「独創的な技術を持つものづくり企業」の集積を図るとともに、技術の融合化により新しい技術やサービスの事業化を推進しようとするものです。

本整備でのハード面では、製造や研究開発に対応したレンタルラボなどを提供し、ソフト面では共同研究・開発を促進するための仕組みやサポートを充実させることで、明日の日本を牽引する成長分野であるナノテク・ロボットなどの先端分野やスマートグリッド・EVなどの環境・エネルギー分野を中心に、次世代リーディング産業を育てることを目的としています。

今年10月オープンに向け3月から第一次の入居企業募集を開始します。

部屋タイプ	部屋数	面積	階
ラボ(1F)	14	112㎡	1、2階
セミラボ(3F)	4	56㎡	3階
オフィスA(3F)	4	42㎡	3階
オフィスB(3F)	1	21㎡	3階

※ラボ(1F)の面積には、サブラボ(2F 28㎡)が含まれています。



入居企業を募集しています。

SIC 空室情報 (2月20日現在) SICまでお気軽にお問合せください。(賃料：共益費込み)

部屋	空室数	賃料(月額)
SIC-1 ラボ	94.5㎡ 1	235,515円
SIC-1 スモールオフィスA	23.6㎡ 1※	78,750円
SIC-2 オフィス	50.2㎡ 2※	164,850円

※ 4月以降入居可。

- 付帯施設 会議室、食堂、来客用駐車場
- 従業員用有料駐車場 敷地内に30台程度
- 施設概要 場所 相模原市中央区上溝1880番-2  
構造 鉄骨造3階建  
用途地域 準工業地域  
敷地面積 3,396㎡  
延床面積 2,745㎡
- 交通アクセス JR相模線 上溝駅 徒歩約10分
- 入居期間 5年間(再契約可)
- オープン 平成23年10月

- 応募資格 次世代のリーディング産業において研究開発の事業化を積極的に行う、次のいずれかに該当する企業や個人
  - ①ビジネスインキュベーション施設での創業期を経てさらなる規模拡大を目指す企業
  - ②新分野進出によりさらなる規模拡大を目指す中小企業
  - ③大学や企業間の連携による事業化を目指して共同研究開発を行うグループ
  - ④企業の研究開発部門や大学の研究室・研究者

- 第一次入居募集 平成23年3月1日～3月31日
- 入居説明会 平成23年3月10日(木)午後3:00-4:30  
SIC-2大会議室(1階)

入居費用、応募書類など、詳しくは、SICホームページ(<http://www.sic-sagamihara.jp>)をご覧ください。

編集後記

薄い春の色が橋本公園の周りを彩り始めました。河津桜です。これから卒業、入学の季節ですが、染井吉野もいいタイミングで咲いてくれるといいですね。目標を定めて進むのは、学生も社会人も皆同じ。違うのは、頭の柔らかさかも知れません。平成23年度、平均年齢50歳を超えるSICスタッフですが、頭の柔軟体操をしながら、色々な場所から皆さんのサポートをしてみたいです。(広報担当)



★ご意見・ご感想をお待ちしています。

(株)さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21  
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 E-mail: [koho@sic-sagamihara.jp](mailto:koho@sic-sagamihara.jp)

ウェブサイト <http://www.sic-sagamihara.jp/>